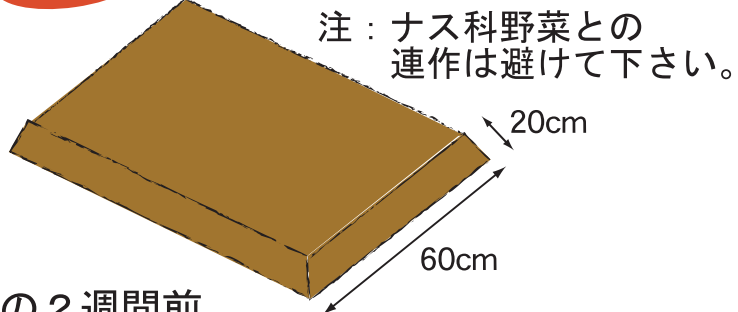


# ナスの上手な作り方



## 1 土作り

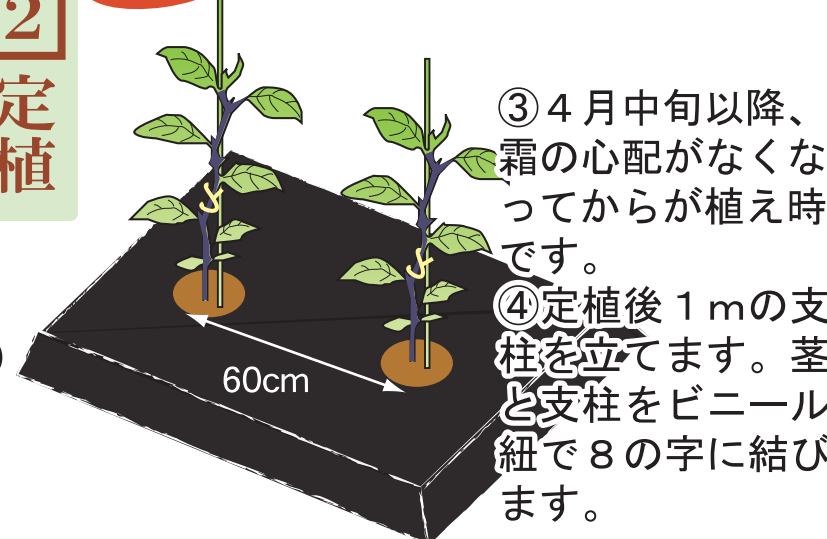
ポイント 《土作りはあらかじめ》



- ①定植の2週間前 苦土石灰をまいてよく耕します。(1㎡あたり100g)
- ②定植の1週間前 堆肥とカルシウム入り肥料を混ぜて耕し畝を作ります。(堆肥4リットル・肥料150g)

## 2 定植

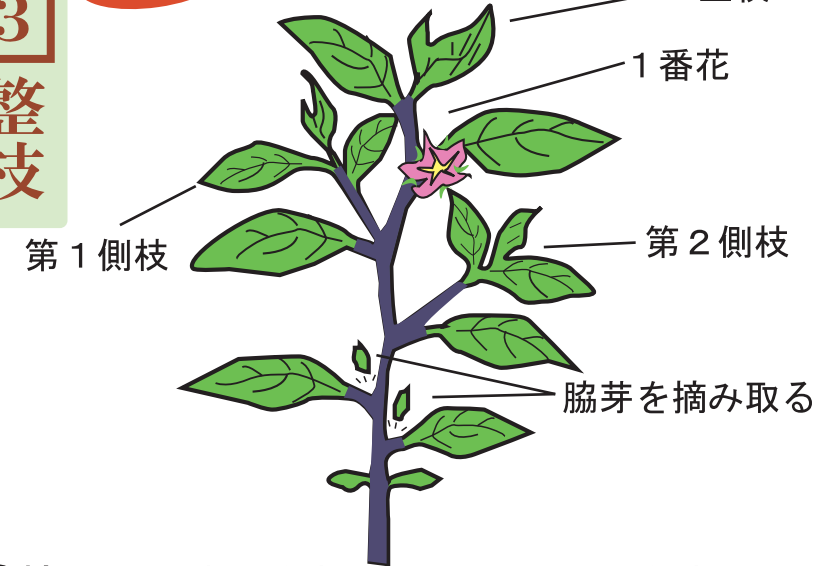
ポイント 《マルチを張って地温上昇》



- ③4月中旬以降、霜の心配がなくなつてからが植え時です。
- ④定植後1mの支柱を立てます。茎と支柱をビニール紐で8の字に結びます。

## 3 整枝

ポイント 《3本仕立てに整枝》



- ⑤摘芯します。主枝と1番花の下の側枝2本を伸ばし、他の脇芽は摘み取ります。

### プランター・コンテナ栽培の場合

狭い空間で栽培するため、少しでも肥料バランスが偏ると、生育に支障が出ます。しっかり殺菌などがなされた肥料バランスのよい市販の野菜用培養土を使うのがおすすめです。

また、根がしっかり張れることで、地上部の生育がよくなります。可能な限り大型のプランターを使い、小型なプランターを使う場合は植える苗の数を少なくしましょう。  
※15L以上のプランターに1株が目安です。

## 4 追肥

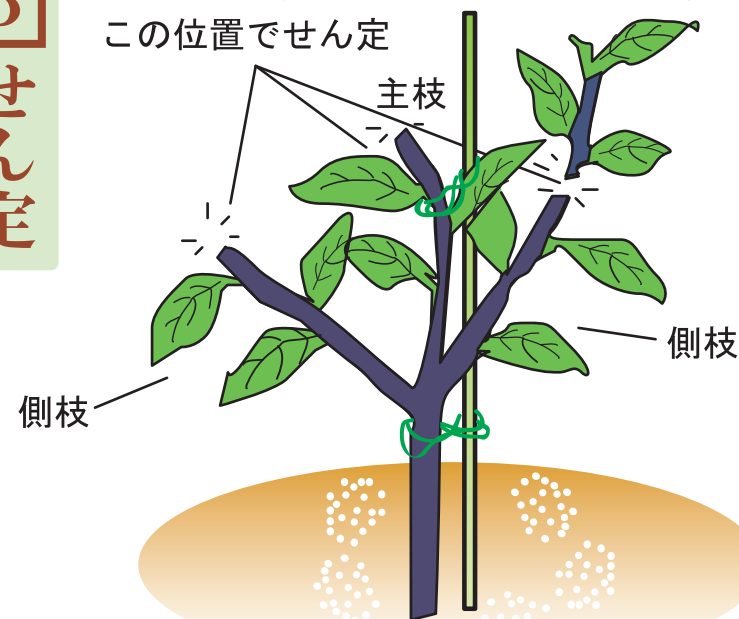
ポイント 《追肥を忘れずに》



- ⑥収穫が始まったら化成肥料を月に2回施します。水も時々あげましょう。
- ⑦実が付きだしたら、実に日光が当たるように、すぐ上の葉を取るとよく育ちます。

## 5 せん定

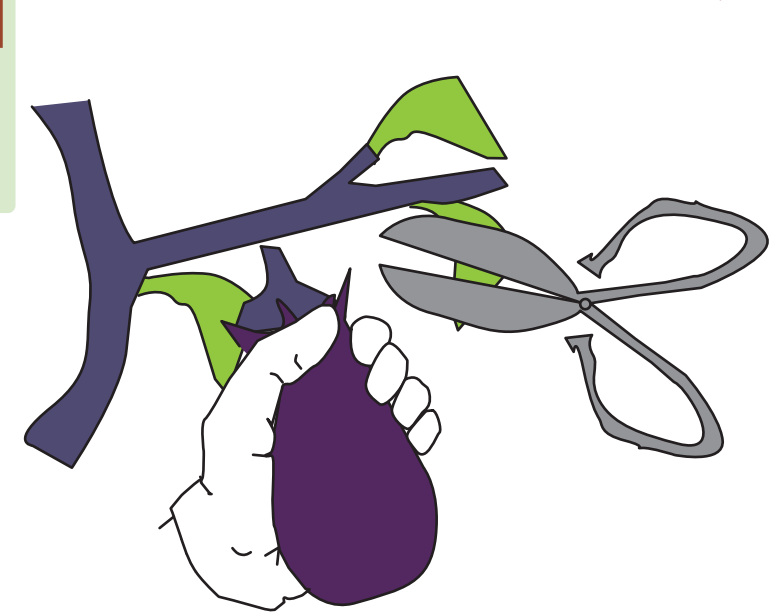
ポイント 《秋ナスを楽しむために更新》



- ⑧8月上旬に全体の3分の1の枝を切り詰めます。せん定後、追肥と水やりをします。秋に品質のよい果実が収穫できます。

## 6 収穫

ポイント 《実が10cmくらいになったら収穫》



- ⑨開花後、20～25日で収穫です。収穫したら新鮮なうちに食べましょう。